

平安京左京

<http://www.kyoto-arc.or.jp>

(財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館

平安京は古代中国の都城制にならって、碁盤目状に道路が通り、整然とした町割であったことは広く知られているところです。平安宮（大内裏）は平安京北側中央にあり、朱雀大路（平安京中央を南北に貫くメイン道路）より東側、すなわち平安宮から南を向いて左手を左京、右手を右京と呼んでいます。

平安京の左京域は、西は現在の千本通から東は寺町通（約2.25km）、北は一条通から南は九条通（約5.32km）で区画される地域にあたり、平安宮を除外すると面積は約1,098.8haになり、これは関西国際空港の約2倍の大きさにあたります。ここに一町（一辺約120mの正方形の区画）が538配置されていました。

左京は現在の京都と重ねてみると、四条烏丸界隈の非常に発展している地域と重複しています。中世から近世に下京（下の町）として発展し、現在につながっているということは、容易に想像できます。ではそれ以前はというと、すでに平安時代中頃に右京がすたれ、左京に人が集中したとされ、それが下京の発展につながったと理解されているのが一般的です。

1989年に烏丸錦小路を下がった東側（左京四条三坊十三町）の調査で検出された平安時代の遺構面



写真1 左京四条三坊十三町の調査（東から）

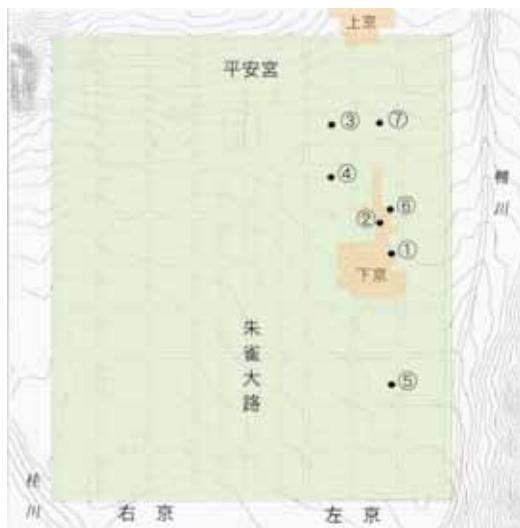
(写真1)をみると、複雑に遺構が重なりあって凹凸があり、平坦面が所々に残っているのがみえます。こうした状況は、現地表を1.5～2mも掘り下げようやく平安時代の遺構面にたどりつく左京の調査ではよくみられることです。

もちろん平安京造営当初は、多少の起伏はあったにせよ平坦な面があったはずですが。この調査では平安時代前期の井戸跡も確認されていますので、もし右京のように後世に人があまり住まなかったとしたら、当然その頃の建物跡も確認され、整然と並んだ柱跡の写真

をおみせできたはずですが。

しかし、中世以降の大型の遺構（石室・堀）や井戸などで平安時代の面は大半が失われてしまい、遺構は台地状に残った平坦面で確認できるか、井戸などの深い遺構が残る状況です。この台地状に残っている遺構面には、11世紀以降につくられた小さな柱穴が無数に確認されます。小規模な建物が何回も建て替えられた痕跡と理解できます。この痕跡を残した主たちがやがて大型の遺構群をつくっていくことになるのです。

この大型の遺構群こそが下京の



現在の地形と平安京

京城の東で南北方向の高み（尾根）があり、そこから朱雀大路あたりにかけてかなり傾斜していることが読み取れます。実際に発掘してみるとこの高みにも、細かい流路や浅い谷筋があることがわかります。基盤の目からくる平坦なイメージとは別に、平安京造営当初には現在よりもっと起伏に富んだ地形であったことが想像できます。（図中の○囲み数字は写真番号と対応する）



写真2 左京四条三坊九町の庭園遺構



写真3 高陽院の庭園遺構



写真4 堀河院の庭園遺構

町としての活力の象徴であるといえます。結果的に地表面を2m近くも押し上げた原因も、このあたりにあるように思われます。

こうした中でも左京四条三坊九町（写真2）・高陽院（写真3）・堀河院（写真4）で検出された庭園遺構、左京三条二坊二・七町の掘立柱建物など、比較的残りのよい例もあります。それは、下京の町の周辺部である事が多いのです。

このほか井戸・溝・道路などは

比較的よく検出されます。

中世の遺構では井戸・土壇・石室・溝・堀などが主で、東本願寺周辺の古墓群（写真5）、左京三条三坊十三町（写真6）では庭園遺構も検出されています。特殊な遺構としては、京都御苑の西に織田信長が将軍足利義昭のためにつくった旧二条城（写真7）や豊臣秀吉の聚楽第などがあります。

1976年に（財）京都市埋蔵文化財研究所が設立されて以来、1992年

度までに同研究所が調査した左京域での発掘調査は178件を数えます。調査面積は約87,350㎡で、単純に平安京の町の規模に換算すると6.13町分、左京城の0.79%にあたります。出土遺物は整理箱で約30,000箱にのぼります。実際はそれ以前の調査や、他の団体、機関の調査があるので全体の数字は1～2割増え、1%を前後するくらいの数値になると思われる。しかし大半は整理段階で、多くの課題が残されています。平安京の核心部の解明はまだこれからといえます。

左京の調査においては、京都が1200年にわたり人が住み続けてきた都市であり、とりわけ下京ではそうした連続性のある地域だといふことが意識されなければなりません。1200年の歴史をそのまま考古資料として手に入れるチャンスなのですから…。（上村憲章）



写真5 東本願寺前の中世古墓群



写真6 左京三条三坊十三町の庭園遺構



写真7 旧二条城の石垣